

富士見っ子の学習

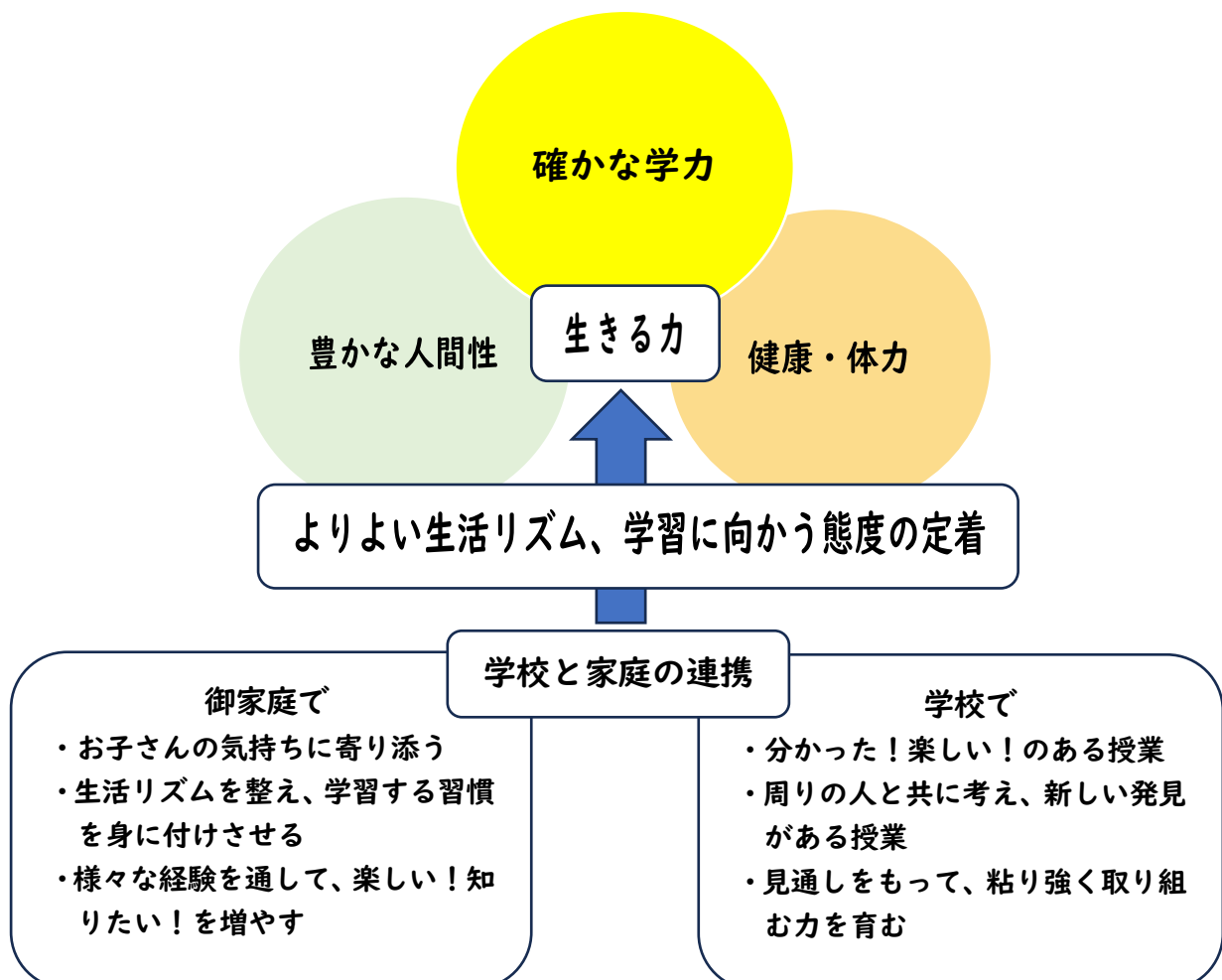
～家庭学習の手引き～



東村山市立富士見小学校

保護者の皆様へ

これからの未来を担う子供たちが、将来、社会で自立して生活する上で必要な「生きる力」を育むため、小学校では、基礎となる内容を学びます。学校での学習内容を家庭で振り返り、復習することで、基礎学力の定着に大変効果があるだけでなく、学習する習慣を身に付けることにもつながります。この「富士見っ子の学習」では、子供たちが、目標をもって学習を進められるよう、家庭学習の進め方や内容、計画表等を示しています。御家庭でお子さんと一緒に家庭学習への取り組み方について相談し、子供たちが、自分で目標をもって取り組めるよう、声を掛けていただけると、より効果的です。子供たちの「学ぶ力」をより高めていくためには、家庭との連携が重要と考えます。学習習慣を身に付ける土台は、家庭教育における基本的な生活習慣とも関連しています。時間を決めて、集中して学習する環境があるか。早寝早起き、バランスの取れた食事、スマホやゲーム等の適切な時間が取れているか。など、家庭における子供の生活リズムを整えることも大切です。各御家庭におかれまして、以上の趣旨を御理解いただき、御協力をお願いいたします。子供たちの家庭学習がさらに充実するよう、学校と家庭とがより一層、協力していきたいと考えます。この「富士見っ子の学習」を活用して家庭学習を進めていただけると幸いです。



お子さんへのかかわり方

低学年

「宿題の時間だよ。」と大人が声をかけ、目の届く場所で宿題に取り組ませます。学習時間が終わるまで見守り、やり終えたことを一緒に確認したり、丸を付けたりします。最後までやり遂げさせ、たくさん褒めることが、次へのやる気につながります。

中学年

自分から家庭学習に取り組めるよう促します。遠くから見守り、必要に応じて支援します。自分で丸付けをさせ、保護者がチェックします。学習の定着に個人差が出る時期でもあります。励ましながら、丁寧に支援することが大切です。

高学年

自分で予定を立て、計画的に学習を進めます。生活リズムの見直しや長期的な目標を立てることも中学校生活に向け大切です。自分で丸付けや見直しをさせます。周囲と自分を比べ、自己肯定感が薄れる時期でもあります。お子さんと一人の人間として向き合い、よさを伝えていきましょう。

すごいね

あたたかな声かけ

できたね

一緒にやってみよう

よく頑張ったね

よく考えたね

今日はどんな勉強だった？

分からないから調べてみようか

学びたくなる環境づくり

基本的な生活習慣を身に付ける

テレビやゲーム、動画を見る時間を決める

時間を決めて静かな環境で学習する

適切な学習用具を用意する

本を用意したり読み聞かせたりする

地域の文化や生き物などに興味をもたせる

会話をたくさんする

家庭学習支援のねらい

- 児童に家庭で学習する習慣を身に付け、生活のリズムを作れるようにする。
- 児童の自発的な学習意欲を引き出せるようにする。
- 児童が基礎学力を身に付けられるようにする。

家庭学習のさせ方

- 決まった時間に勉強するよう習慣付ける。(10分×学年をめやすに、習い事などの時間も加味し、無理ない時間をお子さんと相談して決める)
- 決まった場所で集中して勉強できるよう、子供が落ち着いて学習できる場をつくる。(テレビを消す、整理整頓するなど)
- 初めに、宿題をします。時間が余っていたら、読書や自分の興味のある自主的な学習に取り組ませます。時間までは、机に向かわせ、習慣付けることが重要です。
- 「よくできたね。」「自分から勉強したね。」など子供が学習していることに興味をもち、励ましたり、努力を認めたりする。
- できる範囲で子供の質問に答える。学習で不明なことは、無理せず担任に相談する。

児童の発達段階に応じた家庭学習

○宿題の取り組み方

低学年

見守りの中、
確実に取り組む
ことができる

中学年

自分で確実に
取り組むこと
ができる

高学年

自分の考えをもち、
工夫して取り組む
ことができる

○自主的な学習

低学年

宿題以外にも、予習
や復習がしたいとい
う気持ちをもつこと
ができる

中学年

宿題以外にも、勉強
少しずつ復習や予習
に取り組むことがで
きる

高学年

宿題以外にも、必要と
感じる学習、興味のある
事柄について、自主
学習ができる

か て い が く し ゅ う や く そ く
家庭学習の約束

- ① ^{まいにち} ^き ^じ ^{こく} ^き ^ば ^{しよ} ^{べんきよう}
毎日、決めた時刻に決まった場所で勉強
する。
- ② ^{まいにち} ^き ^{がくしゅう} ^じ ^{かん} ^{べんきよう}
毎日、決まった学習時間に勉強する。
- ③ ^{べんきよう} ^ば ^{しよ} ^{せい} ^り ^{せい} ^{とん}
勉強する場所は、整理整頓する。
- ④ ^{しゅうちゅう} ^{べんきよう} ^{べんきよう}
集中して勉強するために、勉強するとき
は、^{おん} ^{がく} ^け
テレビや音楽などを消す。
- ⑤ ^お ^{いえ} ^{ひと} ^み
終わったら、家の人に見てもらう。
- ⑥ ^{つぎ} ^ひ ^{がくしゅう} ^{じゅんび}
次の日の学習の準備をする。

か て い が く し ゅ う
家庭学習とめあて ※ ^{がっこう} ^{しゅくだい} ^{ふく} ^じ ^{かん}
学校の宿題を含めた時間です。

1・2ねんせい～30ぷん

★ ^じ ^{かん} ^を ^き ^め ^て、まいにち、べんきようする

3・4年生…30～50分

★ ^み ^{づか} ^ら、毎日勉強する

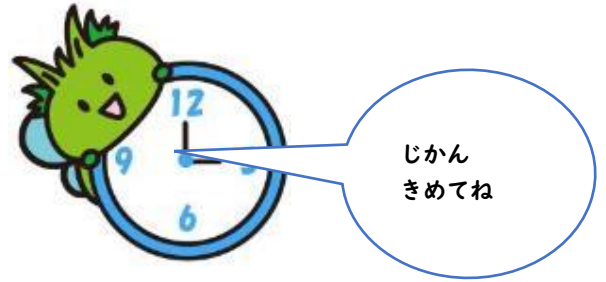
5・6年生…50～70分

★ ^み ^づ ^か ^ら ^で ^よ ^ぞ ^を ^た ^て、計画的に勉強する

1・2ねんせいのかていがくしゅう

①しゅくだいをやろう

- じかんをはかる
- よいしせい
- さいごまでていねいに
- こたえあわせとまちがいなおし
- えんぴつをけずってあしたのようい



じかん：10～30ぷん

めあて：じかんをきめて、まいにち、べんきょうする

【こくご】

- ①ひらがな・かたかな・かんじ
(かきじゅん、とめ、はね、はらいをしっかり)
- ②につき・えにつき
(いつ、どこで、だれと、なにをしたか、どんなきもち)
- ③おんどく
(はっきり、すらすら、きもちをこめて)

【さんすう】

- ①けいさん (はやく、かんたん、せいかくに)
- ②ずけい (じょうぎを ただしくつかう)
- ③ひょうやぐらふ (おちやかさなりなく)

②じかんがあまったら、チャレンジがくしゅうをしよう

☆チャレンジがくしゅうメニュー

がくしゅう	やりかた
てがみをかく	きょうかしよのとうじょうじんぶつにかく
はがきをかく	ありがとうをつたえたいひとにかく
にっきをかく	はっけんしたこと、うれしかったこと、 こころにのこったこと
なりきりにっき	～～になりきってかく (おし、どうぶつ、ぶんぼうぐ、たべものなど)
みのまわりのものをかぞえる	2こずつかぞえる、ならべてかぞえる、 なかまわけしてかぞえる
じょうぎをつかってはかる	ぶんぼうぐのながさ・からだのぶぶんのながさ
かたちのあそび	まる、さんかく、しかくなどでえをかく
ぱずる	えをかいて、すきなかたちにきって、ぱずるを つくる
いきもののかんさつ	おし、くさはな、さかな、かっているペット などくわしくみて、えやもじできろくする
けんばんハーモニカ	ゆびづかいをれんしゅうする
おてつだいをする	いえのひととそうだんしよう(くつそろえ、つ くえふき、おふろあらい、しょっきあらいなど)
なわとび	まえとび、ぐーぱーとび、ぐーちょきぱーとび、 けんけんとび、あやとび
よしゅう・ふくしゅう	そのひのノートやきょうかしよをよみかえす、 タブドリライブのもんだいをとく
しらべがくしゅう	きょうみがあることやぎもんにおもったことを しらべる

3・4年生の家庭学習

①宿題をやりよう

○時間内は集中してやりましょう

○3年生は家の人に丸つけしてもらいましょう。4年生は自分で丸つけをして、まちがえたところを直しましょう

○えんぴつをけずり、次の日の予定を見て、じゅんぴをしましょう。

○家の人にやったことを報告しましょう

時間：30～50分

めあて：自分から、毎日勉強する

【国語】

- ①漢字の学習では、書き順や「とめ」「はね」「はらい」など、字の形やバランスに気をつけて、ていねいに書きましょう。
- ②文章を書くときは、「いつ、どこで、だれが、なにをした。どんなようすだった。どんな気持ちだった。」などくわしく思い出して、じゅんじょよく、書きましょう。
習った漢字は使いましょう。
- ③音読するときは、登場人物の行動や気持ちを想像しながら読みましょう。説明文を読むときは、大事なことは何か考えながら読みましょう。

【算数】

- ①自分で丸つけをして、間違えたところは、必ずもう一度やりましょう。
- ②見直しがしやすいよう、ノートは見やすく書きましょう。
- ③三角定規、コンパス、分度器など、道具を使うところは必ずつかいましょう。

②宿題が終わったら、チャレンジ学習をしよう

☆チャレンジ学習メニュー

全教科	テストやプリントのまちがい直し、学校の学習のふり返し
国語	読書、漢字の復習、漢字を使って、短文作り、日記、 読んだ本の感想文、ローマ字の練習、辞書で意味調べ、漢字辞 典で漢字調べ、ことわざ調べ、なぞなぞ作り、など
算数	教科書の問題や計算ドリルを解き直す、問題作り、九九の復習、 家にあるものの長さをはかったり、重さや量をはかったりする
理科	植物やこん虫のかんさつ、天気や気温を調べる
社会	ニュース番組を見たり、新聞を読んだりして考えたことを書く 東京都や東村山市のまちのようすや有名なものを調べる
音楽	リコーダーやけんばんなどの楽器の練習、好きな曲を歌う
外国語	タブドリライブで習った英語を話す、アルファベットの練習（大文 字や小文字を言ったり、書いたりする）
図工	自分で作りたいものを決めて、工作したり描いたりする
総合的な 学習の時間	学習した後に、出てきたぎ問やきょうみが出たことを調べる

自分で時間を決めて、
宿題を始められるといいね！



5・6年生の家庭学習

①宿題をやりよう

- 時間内は集中してやりましょう
- 終わったら、自分で見直しと丸付けをし、間違えたところを見直しましょう
- 鉛筆を削って、次の日の予定を確認し、準備をしましょう。
- 家の人にやったことを報告しましょう

時間：50～70分

めあて：自分で予定を立て、計画的に勉強する

【国語】

- ①漢字の学習では、字形を整えて書きましょう。習った漢字を使って、言葉の練習や文づくりに取り組みましょう。
- ②文章を書くときは、「5W+1H」を意識して書きましょう。要旨が伝わるように、順序立てて書きましょう。習った漢字は必ず使いましょう。
- ③音読するときは、間を取るなど、自分なりに工夫して読みましょう。詩や俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりしましょう。

【算数】

- ①自分で丸付けして、間違えたところは、必ずもう一度やりましょう。間違いは消さずに、赤鉛筆などで直しをしましょう。
- ②見直しがしやすいよう、ノートは見やすく書きましょう。
- ③三角定規、コンパス、分度器など、道具を使うところは必ず使いましょう。

②宿題が終わったら、チャレンジ学習をしよう

☆チャレンジ学習メニュー

全教科	テストやプリントのまちがい直し、学校の学習のふり返し
国語	読書、漢字の復習、日記、作文、創作活動（詩、俳句、物語） 言葉調べ（慣用句、ことわざ、四字熟語）、早口言葉、百人一首、 ニュースを聞いてメモし、まとめる
算数	教科書の問題や計算ドリルを解き直す、自分で問題を作って解く
理科	学習した内容を生活の中で見つけ、観察したり、まとめたりする
社会	ニュース番組を見たり、新聞を読んだりして考えたことを書く
音楽	リコーダーやけんばんなどの楽器の練習 好きな曲を歌う
外国語	タブドリライブで習った英語を話す、アルファベットの練習（大文字 や小文字を書いたり、自分やものの名前を書いたりする）
図工	自分で作りたいものを決めて、工作したり描いたりする
家庭科	料理（家の人と一緒にチャレンジ）、手芸（マスコットづくりなど）
総合的な 学習の時間	興味があることや疑問に思ったことをさらに調べたりまとめたりする

習い事などの予定もふくめて、下校し
てからのスケジュールを立てよう！





かていがくしゅう よていひょう 家庭学習の予定表



★曜日ごとに学習計画を立てましょう。習い事や塾などの時間も計画に入れておきます。

★各学年の学習時間を目安に、時間を決めます。宿題が早く終わったときの、チャレンジ学習の課題を決めておきましょう。

★土日もしやれる日があれば、予定を立てておきましょう。

ようび 曜日	かいしじこく 開始時刻	しゅうりょうじこく 終了時刻	ちやれんじがくしゅう チャレンジ学習 しゅくだい ほか 【宿題の他にやること】
れい 例	6:00	6:50	につき さんすう 日記・算数のまとめ
	【習い事などの予定】 スイミング(4:00~5:00)		
げつ 月			
か 火			
すい 水			
もく 木			
きん 金			
ど 土			
にち 日			

みんな、
がんばったね

